

令和2年度 事業報告

地域住民の足として必要不可欠な公共交通機関であるバスの利用を促進し、また、利用者利便向上のための施策について、奈良県から交付される運輸事業振興助成補助金等を財源として、次の事業を実施した。

I 新型コロナウイルス感染症の対応

1. 「安心して貸切バスを利用させていただくため感染対策PRイベント」の開催

日 時： 令和2年8月6日(木)14時

場 所： 奈良県コンベンションセンター 天平広場

内 容： バス車内換気性能説明及び車内換気実演、バス車内換気性能テスト動画上映、バス車内清掃消毒実演等(開催状況について新聞、テレビニュースとして取り上げられた)

2. 地方自治体等への支援要望

(1) 地方自治体への支援要望等

① 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した支援の要望

・令和2年6月19日(金)

植田会長が奈良県を訪問し、要望書を提出するとともに、現状説明及び支援要望を行った。また、県内の関係市町村長宛要望書を送付し、支援要望を行った。

・令和2年12月21日(月)

植田会長が奈良県を訪問し、要望書を提出するとともに、現状説明及び支援要望を行った。

・令和2年12月22日(火)～28日(月)

植田会長、井上専務理事で県内関係の市町長を訪問し、要望書を提出するとともに、現状説明及び支援要望を行った。

・令和3年1月20日(水)

植田会長が野澤近畿運輸局長と辻奈良県タクシー協会会長と共に荒井奈良県知事を訪問し、現状説明及び支援要望を行った。

② 新型コロナウイルスのワクチン接種に係るバスの活用についての働きかけ

・令和3年3月10日(水)～15日(月)

県内関係市町村へ訪問又は、送付により協力文書を提出し、バス活用の働きかけを行った。

(2) 教育委員会へのバス利用要望

・令和2年6月10日(水)

東田貸切委員長、井上専務理事で奈良県教育委員会を訪問し、要望書を提出するとともに、現状説明及び学校行事等でのバス利用要望を行った。

・令和2年10月29日(木)

奈良県教育委員会を訪問し、要望書を提出するとともに、現状説明及び修学旅行等の学校行事でのバス利用要望を行った。また、奈良県教育委員会を通じて、県内各市町村教育委員会への要望書の伝達をお願いした。

(3) 国会議員等への支援要望

・令和2年4月1日(水)

奈良県選出の国会議員宛要望書を送付し、支援要望を行った。

・令和2年8月31日(月)

奈良ロイヤルホテルで開催された公明党奈良県本部政策要望懇談会において、公明党浮島衆議院議員、山本参議院議員、熊野参議院議員をはじめ県会議員に対して、植田会長から業界の状況説明及び支援要望を行った。

・令和2年11月18日(日)

ホテル日航奈良で開催された赤羽国土交通大臣との意見交換会において、植田会長から業界の状況説明及び更なる補助の要望とバス利用の一般団体旅行についての補助支援要望を行った。

・令和3年3月25日(木)

植田会長が議員会館の奈良県選出国會議員を訪問し、状況説明及び支援要望を行った。

II 助成事業

1. 停留所上屋等の整備事業に対する助成

利用者がバスを快適に利用できるよう、乗合バス事業者が行う停留所上屋やその他施設等の整備事業に助成を行った。

(1) バス停留所上屋等の整備

大和西大寺駅南口停留所サイン設置(乗降場サイン3台・のりば案内サイン1台)

停留所標板更新(9カ所)

(2) その他設備等の整備

バス車内吊り下げプレート「駅ロータリー・バス停進入時10km/h以下で走行します」(700両)

2. バス輸送の安全性の確保に対する助成

地域住民の生活に重要な役割を果たしているバス輸送の安全性を確保し、バス利用者保護に努めるため事故防止対策として次の事業に助成を行った。

(1) 運転者適性診断

・一般診断の受診者数 … 456名

・初任診断の受診者数 … 73名

・適齢診断の受診者数 … 82名

(2) 適性診断活用講座 … 17名

(3) 運行管理者一般講習受講者数 … 125名

(4) 整備管理者講習受講者数 … 80名

- (5)睡眠時無呼吸症候群(SAS)受診者数 … 11名
- (6)脳MRI(磁気共鳴画像)検査受診者数 … 93名
- (7)アルコールチェッカーの配付 … 58個
- (8)ドライブレコーダー導入助成事業(車載器) … 10両
- (9)デジタル式運行記録計導入助成事業(車載器) … 3両
- (10)安全運転研修事業 … 11名

Ⅲ 広報啓発事業

バス輸送の安全性を確保するため、運輸事業に携わる者の資質及び安全意識の向上に資するための研修等を実施し、また、乗合バス利用客の減少に歯止めを掛けるべく利用促進に向けた振興策の取組み、更には、乗合・貸切事業に共通する安定的な経営の推進を目指すことが地域社会の発展に重要な課題であると捉え、更なるバスの利用促進を図るため次の事業を行った。

1. 交通安全

- (1)全国交通安全運動や奈良県交通安全県民運動等の取組みに対し、積極的な啓発活動を実施するとともに、年末年始輸送安全総点検実施要領に準じた確実な交通安全に向けた傘下会員への周知展開を行った。
- (2)交通安全に向けた広報では、交通安全の標語「みんなでなくそう交通事故」「シートベルトをしめましょう」を表記したデザイン入りの紙コップを作成し、貸切バス乗客への広報のため会員事業者に配布した。また、走行中の注意喚起が記載されたポケットティッシュを作成し、乗合バス乗客への広報のため会員事業者に配布した。更に、「みんなでなくそう交通事故」「みんなで交通ルールを守って安全に」を表記したクリアファイルを作成し、バス乗客への交通事故防止の広報のため会員事業者に配布した。
- (3)軽井沢スキーバス事故では、シートベルトを着用していない利用者が多数亡くなられたことから、「走行中はシートベルトを着用してください」のシートベルト啓発ポケットティッシュを作成し、貸切バス乗客へのシートベルトの着用徹底の広報のため会員事業者に配布した。
- (4)事故防止委員会において関係行政機関から講師を招き、「健康起因事故防止にかかる健康管理」、「運輸防災マネジメント指針」についての講演を受講し、事故防止及び運輸安全マネジメント等の意識醸成を図った。
- (5)輸送の安全の根幹となる運行管理向上のため、「運行管理者基礎講習用テキスト本編・法令集」、「旅客自動車運送事業運輸規則(ポケット版)」を会員事業者に配付した。
- (6)営業区域外輸送の排除など輸送秩序維持のため、夏期に実施を予定していた事態調査は、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止した。
- (7)自家用バスの適正な使用を求める運動のため、近畿運輸局及び近畿ブロックのバス協会が協働して実施する「違法白バス追放月間」(11月)において、広報ポスター・リーフレットを作成し、市町村及び関係団体に掲示等の依頼をし、自家用バスの適正

な使用方を啓発した。

- (8) 会員事業者の貸切バス事業者安全性評価認定制度の認定状況は、2年度において新たに3社が認定を受け、3ツ星が4社、2ツ星が3社、1ツ星が10社と計17社が認定を受けている。なお、公益社団法人日本バス協会主催による同制度の説明会については、同協会のホームページへの申請案内及び申請書類等の掲載に変更された。

2. バスの利用促進

- (1) 地球温暖化ガスの削減や大気環境の改善は喫緊の課題であり、地球環境を守るための地球温暖化防止の一助として、環境保全に関する意識醸成を図るため、啓発ポスターを作成し、乗合バスの車内に掲示した。
- (2) 9月20日の「バスの日」には、バスへの親しみとバス事業への理解を深めてもらうため、ポスターを掲示した。また、「バスはいつもあなたのすぐそばに」を表記した除菌ウエットティッシュを作成し、バス乗客への利用促進の広報のため会員事業者に配布した。
- (3) 県内に訪れる旅客の利用利便の向上を図るため、桜井・宇陀周遊観光マップ(日本語版)を新たに作成し、観光関係施設等に配布した。併せて、奈良県乗合バス路線図、飛鳥及び斑鳩周遊観光マップのデータ(飛鳥及び斑鳩周遊観光マップについては多言語)を更新し、当協会のホームページに掲載した。
- (4) バス事業の仕事への理解を深めてもらうため、会員事業者の協力により社会人向けバス運転士採用ハンドブックを作成し、会員事業者に配布するとともに、奈良労働局へ配布し窓口への配備をお願いした。また、高校生向けのキャリアパスリーフレットについては内容を見直し、県内の高校2年生に配布した。

3. バスマつり

令和2年6月14日(日)に大阪府吹田市(万博記念公園)において開催が予定されていた「スルッとKANSAIバスマつり」は、開催中止となった。

IV 表彰事業

乗合バス及び貸切バス関係事業の従業員であって、当該業務に精励し、その勤務成績優秀にして他の模範となる者に対して優良従業員表彰を行っており、令和2年7月20日(月)に表彰式を開催し34名の表彰を行った。

V 庶務事項

1. 会員数（令和3年4月1日）

乗合貸切兼業	3社		
乗合専業	1社		
貸切専業	19社	合計	23社

2. 協会の機構

役員	会長	1名	
	理事	5名	監事 2名
委員会	総務委員会		交付金運用委員会
	乗合委員会		貸切委員会
	事故防止委員会		

3. 表彰等

(1) 自動車関係功労者(運転者)大臣表彰

奈良交通株式会社 1名

(2) 自動車関係功労者(運転者)近畿運輸局長表彰

奈良交通株式会社 2名

(3) 旅客自動車運送事業運転無事故近畿運輸局長表彰

月山交通株式会社
株式会社大和ジェット観光バス
有限会社西平観光晃車
株式会社 愛和 4社

(4) 優良運転者日本バス協会長表彰

奈良交通株式会社 11名

(5) 観光バスガイド日本バス協会長褒賞

奈良観光バス株式会社 1名

(6) 優良従業員奈良県バス協会長表彰

奈良交通株式会社 19名(運転者)・2名(観光バスガイド)
奈良観光バス株式会社 4名(観光バスガイド)
帝産観光バス株式会社 4名(運転者)
大紀観光株式会社 5名(運転者)